

【事業実績】

安曇野市ミュージアム活性化事業実行委員会において、地域と協働した博物館創造活動支援事業を実施しました。

(1) ミュージアムの資質向上と運営体制の強化

①学芸員研修会

2月27日実施 参加者数18人（対象者は近隣市町村の学芸員等）

講師／木曾毅（うらわ美術館 指導主事）

講演テーマ／学校連携の活動内容について



<成果／反省・課題>

（参加館）映像による鑑賞授業の紹介があったため、子どもが楽しめるような目線での導入を考える上で参考になりました。

②ミュージアムサポーターの活用

各館での活動日数合計43日

意見交換会：1月22日（水） 参加者17人（内サポーター6人）

<成果／反省・課題>

（参加館）サポーターの補助のおかげで大変助かっています。意見交換は普段聞けない話ができる良い機会となりました。

（参加館）補助をお願いするための準備や説明に手間がかかってしまう。

（サポーター）サポーター活動を通して、企画展の準備や学芸員の仕事など、美術館の裏方部分を知ることができたことが収穫です。あまり堅苦しくない場をつくり作業や交流をすると、美術館がもっと開かれた場になると思います。



③実行委員会 全3回開催

④専門部会 全6回開催

(2) 安曇野の芸術資源を活用し普及する事業

①ギャラリートークリレー

10月19日(土)～11月4日(月・祝)実施

参加者数1,350人 トーク回数合計456回

3館達成(アンケート回答)者45人

<3館達成者の傾向>

住まい…市内40%、市外24%、県外36% 性別…男性38%、女性56%(無記入7%)

イベントを知った方法…参加館で紹介…29%、広報紙・チラシ・新聞…29%、インターネット…4%、
その他…7%、無記入…31%

<成果/反省・課題>

45人中、満足との回答が8割。3館達成者アンケートからは、「資料を見ただけでは分からなかったので説明を聞くことができよかった」、「普段行かないであろう場所にも行くことができた」等、好評な感想が多かったです。

(参加館) ギャラリートークを行ったことで、展示の仕方を反省し、工夫することにつながられました。



②学校ミュージアム

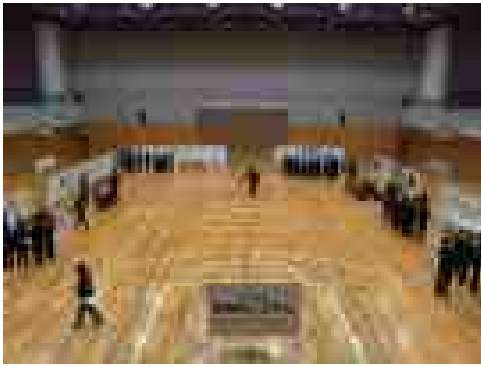
安曇野市立明科中学校 12月18日(水)実施 参加生徒数206人

安曇野市立明南小学校 12月19日(木)実施 参加児童数219人

<成果/反省・課題>

(実施校) バリエティーに富んだ展示がなされており、生徒たちも自分の興味のあるブースに足を運ぶことができました。博物館へ行っても素通りしてしまうようなことが多いですが、子ども向けに話をしていただいたおかげで興味・関心を持って鑑賞することができました。

(参加館) 先生方の質問から話題が広がり、生徒の学習意欲向上につながった場面がありました。



③小中学校向けの美術館活用プログラムの実施

前年度制作したプログラムを、新年度に新しく着任した先生方へ配布したほか、校長会にてスクールプログラムの説明を行い、活用を依頼しました。

<成果／反省・課題>

ワークショップに参加する美術館巡りや「ちくに生きものみらい基金」を活用した自然観察会の際に施設を利用するよう小中学校の利用を進め周知を図りました。

(参加館) プログラムが学校の実情やニーズに対応できていない可能性があり、現在の冊子の改編時には、先生方に聞き取り調査を行い実態に合ったものとする必要があります。

(3) 大学等と連携した地域文化を支える人材の育成

①信州大学との協働による展覧会

ア. 交わるアート展「おでかけ展示～市内美術館と交わる～」

参加作家 2人(今村文／宮田明日香)

会期と会場 ・今村文作品

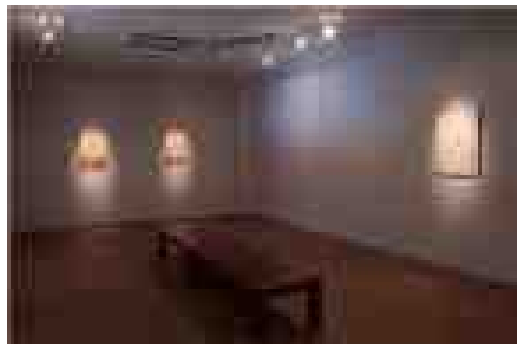
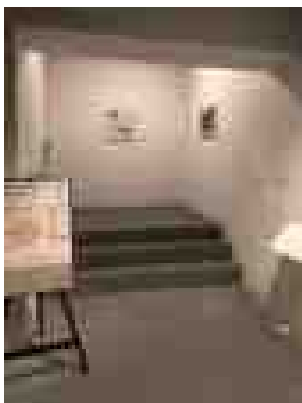
期日：令和元年10月22日(火)～10月30日(水)

会場：豊科近代美術館 オリエンテーションルーム

・宮田明日香作品

期日：令和元年10月22日(火)から11月4日(月・祝)

会場：高橋節郎記念美術館 ギャラリー



<成果／反省・課題>

・信州大学人文学部金井教授より、安曇野のイメージに合った作家を紹介していただき、報告冊子に文章を寄稿いただきました。

(参加館) ギャラリートークリレーと開催時期を合わせることで他館も併せて周遊する機会をつくることができました。しかし、作品数・展示ボリュームの増加や、サインの弱さ等の指摘があり、作家との交流の機会を含め、今後の課題となりました。

イ. 「松本の町と映画館が学校だった-旧制松高/信大文理学部時代の熊井啓」展

熊井啓記念館(安曇野市豊科郷土博物館収蔵資料扱い)に保管されている資料を信州大学へ貸出し、調査を行いました。また調査結果をもとに展示を行いました。

展示会期：1月16日(木)～2月16日(日)

会 場：旧制高等学校記念館1階ギャラリー

(あがたの森公園内)



<成果／反省・課題>

(所蔵館) 熊井啓について、多くの人に知ってもらう機会が得られました。熊井啓記念館とは違った視点から展示がされており、今後熊井啓記念館で展示をする上での参考となりました。

(大学) 大学のゆかりの人物について知る貴重な機会でした。課題としては、安曇野市へ今回の展示を巡回すること等があります。